

| 質問の件名及び質問の要旨（質問時間） | 答弁を求める者 |
|--|------------------------|
| <p>1 市民が一人残らず安心して暮らせるために（60分）</p> <p>先の第2回定例会では、特別税額控除、定額減税について議決しました。</p> <p>『広報つるがしま』8月号には、「低所得者支援給付金」、「調整給付金」の支給についてお知らせがありました。また、「ひとり親の方へのさまざまな支援制度」について掲載されていました。いつまで経っても「支援」が必要なのは何故でしょうか。</p> <p>厚生労働省の「国民生活基礎調査」の調査結果からも国民の生活状況は悪化の一途をたどっていることが見て取れます。</p> <p>市でも市民意識調査を行い、第6期鶴ヶ島市総合計画後期計画の策定を進めていると思いますが、「市民が一人残らず安心して暮らせるために」どう検討し、どのように施策を展開していくのか、以下質問します。</p> <p>(1) 生活困窮者など相談から見る現状と課題</p> <p>(2) 市民の暮らしの実態を、世帯構造別、世帯類型別にどう把握、認識していますか。</p> <p>(3) 「安心して暮らす」には生存権保障が基盤に据えられなければなりません。特に以下の施策についての認識をお聞きします。</p> <p>ア 勤労に関する施策</p> <p>イ 生活費保障に関する施策</p> <p>ウ 健康と医療に関する施策</p> <p>エ 安心して産み育てるための施策</p> <p>オ 住環境に関する施策</p> <p>カ 文化活動やレクリエーションに関する施策</p> <p>(4) 施策推進のための体制の課題は。</p> <p>(5) 施策推進に要する財源の確保は。</p> | <p>市長 教育委員会教育長</p> |